

発寒中学校 情報教育・学び方の指導・情報リテラシー教育に関するアンケートまとめ

2012.3.23 司書教諭

総合や教科等での調べ学習などで、図書館やそのメディア（図書・寄託図書・新聞・雑誌・電子メディア等も含む）や、それらからの情報の活用について、今年度の本校生徒はどの程度の力をつけたと思うかを教科代表や実践の多かった教科の先生にお聞きしてまとめたものです。

I, 学習に役立つメディアの活用は？

①生徒の、図書館の分類や配架の仕組みについての理解度は？②生徒は参考図書（辞典・事典・図鑑・年鑑・地図等）を活用しようとするか？③生徒は新聞を活用しようとするか？④生徒の視聴覚メディアを活用しようとするか？⑤生徒は電子メディアを活用しようとするか？

I, ①～⑤を通して全体的にどう思いますか。こうするとよいというご意見も大歓迎です。

(1学年)

- ・(項目の評価から) 図書館の分類や仕組みについての理解はほぼよい。参考図書の活用についてもかなりできている。しかし、新聞の活用についてはいまひとつである。
- ・授業で、資料によって情報が違うことを生徒が発見し、情報を比較する指導の大切さをあらためて実感した。
- ・調べることを楽しんで行うようになった。
- ・本校の資料がいろいろな調べ物に対応できるのがよい。
- ・使える視聴覚メディアも図書館にあるとよい。
- ・積極的に各種メディアを活用しようとする姿勢が生徒にあるのでさらにそういう機会を増やせるとよい。

(2学年)

- ・(項目の評価から) 新聞の活用がいまひとつ。
- ・調べ方が身につけており、調べ学習が大変スムーズに行えた。図書の活用は有効に行えている。資料や図書館の利用が積極的。
- ・電子メディアを安易に利用しようという生徒が多いが、情報の良し悪し、どういう発信元が信頼できるか、という点で指導の必要がある。メディアに載っているものは何でも使えるという考えの子が多いように感じる。

(3学年)

- ・(項目の評価から) 参考図書をまず使おうとする。図書館の分類や配架の仕組みはかなり浸透してきた。新聞の活用については指示を出さないとなかなか難しい。生徒はすぐに電子メディアに頼ろうとしがちである。
- ・メディアの活用にはけっこう意欲を持って取り組む。特に電子メディア活用への意欲は高い。
- ・事典・辞典類はもう少しあった方がよい。また、専門的な本で中学生にもわかりやすいものももう少しあってもよい。

II, メディアから得た情報の活用の仕方について

①生徒の、参考図書を活用した情報収集力はあるか？②生徒の、新聞を活用した情報収集力はあるか？③生徒の、視聴覚メディアを活用した情報収集力はあるか？④生徒の、電子メディアを活用した情報収集力はあるか？⑤生徒の、人的情報源（手紙・電話等による取材・直接インタビューなど）を活用した情報収集力はあるか？⑥生徒の、情報カード作成能力はあるか？⑦生徒の、切り抜き等のファイル作成能力はあるか？⑧生徒の、AV機器等を使って記録する力はあるか？⑨生徒の、コンピュータを使って記録する力はあるか？⑩生徒は目的に応じて適切な情報を活用できていると思いますか？⑪生徒は、自分が得た複数の情報を比較・選択して使っていると思いますか？⑫生徒はインターネットの情報を正しく取り扱っていると思いますか？⑬生徒は著作権について正しく知り、取り扱っていると思いますか？⑭生徒は情報モラルを守っていると思いますか？⑮生徒は個人情報の取り扱いについて正しく行動していると思いますか？

II, ①～⑮を通して全体的にどう思いますか。こうするとよいというご意見も大歓迎です。

(1学年)

- ・(項目の評価から) 参考図書を活用した情報収集力はけっこうあるが、新聞を活用した情報収集力はまだまだ少ないようだ。情報カード作成能力もけっこうついた。視聴覚メディアや電子メディアからの情報活用能力もけっこうある。情報の比較・選択の力はまだ弱いようだ。
- ・著作権、情報モラル、インターネット上の情報の取り扱いについてはまだまだなので、これから指導していく必要がある。
- ・コンピュータの取り扱いについては以前は出身小学校によって差があったが、今年度はそれほど差がないようだ。
- ・視点を持って情報を収集し整理してまとめる力はまだ十分ではないようだ。
- ・自分で得た情報を1度咀嚼し自分の言葉で表現できるようになればよいと思う。

(2学年)

- ・(評価項目から) 情報カード作成能力はある。電子メディアから情報を収集した後の取舍の基準を

持っていないようだ。また、目的に応じて必要な情報を選び出すことはできるが、膨大な情報の中から「適切な」情報を活用しているかというところに不安がある。⑪～⑬が特に不安。新聞からの情報活用能力については学習の機会がなかった。

- ・思うように適切な情報を選択していける方法を指導してあげたいと思う。
- ・電子メディアを安易に利用しようという生徒が多いが、情報の良し悪し、どういった発信元が信頼できるか、という点で特に⑩～⑮の項目について指導の必要がある。メディアに載っているものは何でも使えるという考え方の生徒が多い。

(3学年)

- ・(評価項目から) 参考図書活用能力、情報カード作成能力は3年間でけっこう身に付いたと思う。新聞からの情報収集力やファイル作成能力はある程度身につけてきている。人的情報源からの情報活用能力はもっと育てていく必要がある。電子メディア活用の情報収集力はあるが、視野が狭いようだ。⑨～⑪はよいが、⑬の著作権について知ってはいるが扱いはよくない。情報モラルも多くの生徒は守っているとは思いますが一部に不安がある。また、個人情報の取り扱いも一部はかなりテキトーである。
- ・著作権などの法に関する意識やモラルが低いため「パクる」ことにあまり抵抗がないようだ。

III、情報メディアを活用した学習結果のまとめ方について

①生徒は調べた情報を整理できていますか？②生徒は調べて伝えたい内容を整理できていますか？③生徒は調べたことについて自分の考えをまとめられますか？④生徒はレポート型式によるまとめができますか？⑤生徒は新聞型式によるまとめができますか？⑥生徒は紙面(模造紙等)や紙芝居等によるまとめができますか？⑦生徒は調べたことをコンピュータを使ってまとめられますか？⑧生徒は資料リストを作成できますか？⑨生徒は調べたこと等を口頭で効果的に発表できますか？⑩生徒は調べたこと等の成果を展示・掲示等で効果的に発表できますか？⑪生徒は調べたこと等の成果を写真・AV機器を使って効果的に発表できますか？⑫生徒は調べたこと等の成果をコンピュータを使って効果的に発表できますか？⑬生徒は調査研究の方法・過程・成果について適切に評価(自己も他にも)できますか？

III、①～⑬を通して全体的にどう思いますか。こうするとよいというご意見も大歓迎です。

(1学年)

- ・(評価項目から) 調べた情報を整理し、伝えたい内容を整理してレポート型式や模造紙にまとめ、展示・掲示して発表し、評価するといった一連の流れは指導によって身についた。が、その他の方法はまだ身につけていない。
- ・今年度の1年生は1人1人がわりとレポートが上手である。
- ・人前で発表する機会を作ってやりたい。それによりさまざまな発表形式を身につけることになると思う。
- ・コンピュータがもう少し1人1人使えるようになるといいと思う。

(2学年)

- ・(評価項目から) 調べたことに対する自分の考えをレポート型式でまとめる方法は上手になっている。口頭での発表もできるが「効果的に」かどうかは不安。コンピュータを使った発表はまだである。
- ・学年が上がるにつれて上達していく様子は感じる。教科でもさまざまな形式でまとめる作業を取り入れることで身につけさせてやりたい。

(3学年)

- ・(評価項目から) コンピュータを使ってまとめることはできるが、それを使ってする発表の仕方や評価はある程度はできるようになったという程度である。
- ・さまざまな形式を使って掲示・展示したり口頭で発表したりすることには上達した様子が見える。
- ・コンピュータでまとめることはできるが、それを使って効果的に発表するのがまだ下手である。

<アンケート結果についての考察>

・参考図書の活用や情報カード作成、レポート作成については教科や総合を通して行ってきたので、ある程度の力はついたようである。調べる視点を1人1人にしっかりと持たせてさらに効果的に調べる力を身につけさせたい。また、コンピュータによる発表に至るまで、さまざまな形で効果的に発表する力を、学年を追って体系的に指導していく必要がある。

・新聞活用についてはその意欲や活用能力(ファイル作成法等も含めて)、新聞型式によるまとめ方の指導に至るまで、例年に比べ指導が希薄であった。総合からその要素が無くなったことが大きい。来年度からの新指導要領でも重視されている。その指導を強化する必要があるのではないか。教科や総合の中に織り込んでいく必要がある。

・情報活用やその能力の点では、情報を「適切に」取捨選択していく力、比較検討して選びとる力の必要性が多く指摘されている。その指導に力を入れていかなければならない。

・著作権・情報モラル・個人情報の取り扱いについてはおりにふれて、身につくように、指導していく必要がある。